

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2015年4月～2018年10月に大腸内視鏡検査にて大腸腫瘍を指摘された患者さん			
②研究課題名	人工知能とデータ大循環によって実現する、大腸内視鏡診療の革新的転換「腫瘍のサイズ推定システムの構築」(多施設共同研究)			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年12月			
④実施機関	昭和大学横浜市北部病院、静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	工藤 進英	所属	昭和大学横浜市北部病院消化器センター
⑥当院の研究代表者	氏名	堀田 欣一	所属	静岡県立静岡がんセンター内視鏡科
⑦使用する検体・データ	大腸ポリープの動画データ			
⑧目的	大腸ポリープの大きさは治療方針やその後の経過観察の方針に大きく関わってきます。そのため、大腸内視鏡検査中に検出された大腸ポリープについて、通常内視鏡を用いた動的観察下で、高い精度で病変の大きさの推定が可能な医用人工知能(AI)を構築することを目的としてこの研究を行います。			
⑨方法	大腸ポリープの動画1000症例を用いて、人工知能の技術を用いて、リアルタイムに大腸ポリープの大きさの自動診断が可能なソフトウェアを開発し、内視鏡初学者との比較診断テストを実施し実用化を目指します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年1月11日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長